

●どんな実験・工作なの？

くらやみでひかるスライムをつくってみよう。



● 実験の仕方とコツ

準備するもの

材料

1. リン光材料 2g

※「夜光」、「蓄光」と表記されていることが多いです。

※水性と油性がありますが、水性タイプを使用します。

※粉末と液体がありますが、どちらを使用してもかまいません。

2. ほう砂(四ホウ酸ナトリウム) 2g ※薬局で購入できます。

3. 合成洗濯のり(PVA) 30ml

道具

・プラスチックコップ 3個

・わりばし

ぬるま湯30mlにほう砂をとかします(A)。

水30mlにりん光材料をとかします(B)。

洗濯のり30mlを準備します(C)。

(C)に(B)を加え、よくかきまぜます。

コップ(C)に(A)を加えて、かたくなるまでよくかきまぜます。

● 気をつけよう！

・この実験は、あくまでも家庭で手軽にできる科学実験を目的としたものであり、工作の完成品は市販品と同等、もしくは代用品となるものではないことを理解したうえで、個人の責任において実験を行ってください。

・スライムをさわった後は、よく手を洗いましょう。

スライムがとれにくい場合は、酢をつけるととれやすくなります。

・スライムを口に含んだり飲み込んだりしないでください。

・工作・実験を行う際は、必ず手順を読んでから行ってください。

・器具の取り扱いには十分注意し、けがをしない

● もっと詳しく知るために

今回の光るスライム作りはどうだったでしょうか？

これからもいろいろなことに好奇心

(興味関心)を持ち続けて下さいね。

公益社団法人日本技術士会 茨城県支部では理科教育支援を行っています。